

網走市の 人事・給与 などの公表

網走市職員の給与や職員数、勤務条件、勤務状況などを、「網走市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、公表します。

これは、市の人事行政の運営状況などを公表し、その公平性と透明性を高めることを目的に、毎年行っているものです。

(1) 職員の採用状況

(令和2年度)

職種	人数
一般事務・技術職等	17人
計	17人

(2) 退職者の状況

(令和2年度)

事由	人数
定年・勲奨	7人
自己都合	5人
計	12人

職員数は、令和2年4月1日現在、350人でしたが、令和3年4月1日現在では352人となり、2人の増となっております。

1. 職員の採用・退職と職員数

(3) 部門別職員数

(各年4月1日現在)

区分	職員数		対前年増減数	類似団体(令和2年)	
	令和2年	令和3年			
一般行政	議会	5	5	0	5
	総務	63	64	1	82
	税務	17	17	0	21
	民生	44	43	▲1	73
	衛生	28	29	1	34
	労働	2	2	0	1
	農林水産	26	26	0	30
	商工	17	17	0	13
	土木	42	42	0	32
教育	62	62	0	48	
小計	306	307	1	339	
公営企業等 会計	水道	14	14	0	
	下水道	8	9	1	
	その他	22	22	0	
合計	350	352	2		

※特別職および短時間勤務再任用職員を除く職員数です。
 ※類似団体とは、人口規模、産業構造が類似している団体の職員数の人口1万人当たりの数値を算出し、指標としたものです。

(4) 級別職員数

(令和3年4月1日現在)

区分	標準的な職務	職員数	構成比
1級	係員	72人	20.5%
2級		53人	15.1%
3級	主任	56人	15.9%
4級	係長、主査	105人	29.8%
5級	課長、参事	50人	14.2%
6級	部次長、 会計管理者	4人	1.1%
7級	部長	12人	3.4%

※網走市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
 ※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

職員に支給される給料や主な手当の概要は、(1)から(10)のとおりです。また、(6)からは、民間事業所のボーナスに相当する期末勤勉手当(支給割合は、年間4.45月分)や、扶養手当、通勤手当、時間外手当などがあります。

(1) 人件費

(令和2年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 R3.3.31	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考)前年度人件費率
人 34,150	万円 3,168,979	万円 11,222	万円 300,101	% 9.5	% 10.8

2. 職員の給与

(5) 年齢別職員構成

(各年4月1日現在)

年齢	令和2年	令和3年
20歳未満	8	9
20～23	32	33
24～27	32	34
28～31	30	32
32～35	31	30
36～39	27	28
40～43	27	21
44～47	56	43
48～51	49	58
52～55	29	39
56～59	27	25
60歳以上	2	0
計	350人	352人

(7) 退職手当

(令和3年4月1日現在)

勤続年数	自己都合の支給率	定年・勤奨の支給率
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置	定年前早期退職2～20%加算	

(8) 特殊勤務手当

(令和3年4月1日現在)

職員全体に占める 手当支給職員の割合	7.4 % (令和2年度実績)
手当の種類(手当数)	16種類
主な手当支給対象	除雪、排雪作業に従事する職員 (1～3月) 家庭等を訪問し、福祉に関する相談業務をした職員

(9) その他手当

(令和2年度決算)

手当名	支給内訳および支給単価	1人当たり 年間平均額
時間外手当	時間単価に一定の率(1.25～1.75)を乗じた額	192,903円
扶養手当	配偶者	6,500円
	22歳までの子	10,000円
	扶養親族	6,500円
	16歳から22歳までの子の加算額	5,000円
住居手当	借家(家賃額5,000円を超える職員) ～ 28,000円	103,776円
通勤手当 (2km以上)	交通機関(バス等)利用の場合	～ 50,000円
	交通用具(自動車など)利用の場合 (駐車場を借り上げしている者の加算額)	3,000～21,900円 1,000円
管理職手当	部長職	51,200円
	次長職	41,200円
	課長職	39,200円
寒冷地手当 (11月～3月)	扶養親族がいる場合	23,360円/月
	扶養親族がいない場合	13,060円/月
	その他	8,800円/月

(10) 特別職の給料など

(令和3年4月1日現在)

区分	給料月額 (議員は報酬月額)	期末手当 (令和2度支給割合)	退職手当		
			(算定方式)	(支給時期)	
特別職	市長	836,000円(950,000円)	4.45月分 役職加算 5%	給料月額×在職年数×4.30	任期ごと
	副市長	722,000円(760,000円)		給料月額×在職年数×3.59	任期ごと
	教育長	631,750円(665,000円)		給料月額×在職年数×2.74	任期ごと
市議	議長	471,000円	4.45月分 役職加算 10%		
	副議長	415,000円			
	議員	380,000円			

※ 給料の()書は、減額措置を行う前の金額です。

(2) 職員給与費

(令和2年度決算)

職員数	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A
	給 料	職員手当	期末勤勉手当	計 B	
人	万円	万円	万円	万円	万円
350	125,177	23,403	47,815	196,395	561

※ 職員手当には退職手当を含みません。

※ 職員数は、令和2年4月1日現在の人数です。

(3) 職員の平均年齢など

一般行政職	
平均年齢(令和3年4月現在)	39.3歳
平均給料(令和3年4月現在)	299,400円
平均給与(令和3年4月現在)	334,391円
国の平均年齢(令和2年4月現在)	43.2歳
国の平均給料(令和2年4月現在)	327,564円
国の平均給与(令和2年4月現在)	408,868円

※ 給料に職員手当(期末勤勉手当・退職手当を除く)などを加えたものが給与となります。

(4) ラスパイレス指数

令和2年	96.7
平成31年	97.0
平成30年	97.4
平成29年	97.8

※ ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の給与水準を単純平均したものです。

(5) 初任給

(令和2年度)

区 分	初 任 給
大 学 卒	182,200円
高 校 卒	150,600円

(6) 期末・勤勉手当

年間平均額 (令和2年度)	137万円
期末手当	2.55月分
勤勉手当	1.90月分
加算措置の状況	2.5%～5%